

第26回女と男のライフフォーラム in あきる野

実行委員便り 第1号



第26回女と男のライフフォーラム in あきる野実行委員の皆様・事務局

委員長挨拶

このたび、第26回「女と男のライフフォーラム in あきる野」実行委員長を務めさせていただきます、近藤純史と申します。

私は社会人になってから15年以上、都心のIT企業で働いてきました。その中で「女性の活躍」や「産休・育休」など、これまでの“当たり前”が大きく変わってきたことを実感しています。

例えば、私の職場チームは、業界全体の女性比率が30%以下である中で女性が大半を占めており、皆が個性を活かしながら活躍しています。

また会社全体でも男性の育休取得率が80%を超え、子育てを分かち合う新しい“当たり前”が広がりつつあります。

家庭でも職場でも、少しずつ工夫や話し合いを重ねることで、未来のより良い“当たり前”をつくっていけると信じています。

このフォーラムが、皆さんにとって気づきや行動のきっかけになれば嬉しく思います。

当日、多くの市民の皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

女と男のライフフォーラム in あきる野実行委員会 委員長 近藤純史

ライフフォーラムってなに？

「女と男のライフフォーラム in あきる野」は、あきる野市男女共同参画計画に基づき、男女共同参画社会の実現を目指し、性別にとらわれることなく一人ひとりが豊かな人生を送れる社会づくりの大切さを、共に考えていくための事業として実施しています。

毎年、市民で構成される実行委員会で企画・運営を行っています。今年度の実行委員5名のメンバーで、毎月会議を行い、フォーラムの準備を進めています。

平成10年度に策定されたあきる野市女性行動計画「あきる野市女性プラン」に先立ち、計画の啓発事業として平成8年度から開催しています。これまでのフォーラムでは、家族・仕事・子育て・DV等多岐にわたるテーマを取り上げ、講演会、寸劇やパネルディスカッションなどを行ってきました。今回は「家族の介護」をテーマに開催します。



実行委員の意気込み

今回あきる野市市制施行30周年の年になり、女と男のライフフォーラムも今年で26回目を迎える事となりました。

振り返って見ますと2005年に男女共同参画推進市民会議の委員を受け、その後女と男のライフフォーラムの委員として現在まで長く関わってきました。

私自身、色々なボランティア活動をしている中で、男女共同参画を身近に考え、あきる野市独自の地域性も考慮しながら行動していますが、まだまだ男性優先で進められている面が多いと感じます。

市制施行30周年の記念すべき今年は、男女共同参画の実現するための5つの柱と基本理念を確認しながら女と男のライフフォーラムを進めていきたいと思います。

<5つの柱>

- ①男女の人権の尊重
- ②社会における制度又慣行についての配慮
- ③政策等の立案及び決定への共同参画
- ④家庭生活における活動と他の活動の両立
- ⑤国際的協調 他の国々や国際期間と相互に協力して取り組む

<計画の基本理念>

全ての人が、多様性を認め、互いを尊重し合い、あらゆる分野で、自らの個性と能力を十分に發揮し輝くことができる社会づくり

時代の変化を感じさせられますが、いかに男女が社会や家庭で対等に生活ができるかを、市民の皆様と一緒に考えていくたいと思います。

また、担当部署においても、男女共同参画はあまり市民の方に知られていませんので、男女共同参画週間などの機会を捉えて展示を行うなど、周知啓発活動にも取組んでいただきたいと思います。

毎年講師の選択には悩みますが、それぞれ身近なテーマを考えて、これから市の担当者と実行委員と一緒に意見交換をしながら、関心あるテーマを企画していけたらと考えています。

大勢の方が参加して頂けるよう、実行委員全員で頑張りますので宜しくお願ひ致します。

副委員長 上杉 秀子

「女と男のライフフォーラム」は、毎年たくさんの方に来ていただき感謝しております。

昨年の脳科学の黒川伊保子先生の話も好評で、今でも知人の間では話題になっています。

今年は市制施行30周年の記念の年なので、あきる野市の話題をさらうような、楽しくてためになるフォーラムにしたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

海老沢 治美

今年度から参加しました。よろしく御願いします。

男女とも家庭で、地域で、政治に平等に自分の意見を述べ、力を發揮できるため、法律を整えてきたのが戦後の歴史とも言えるでしょう。

子どもたちが自分の未来を思う時、社会に守られていると思うとともに、良き「ロールモデル（手本）」を思い浮かべられるよう、皆様のお力を貸してください。

勇 晴美

実行委員は初めての挑戦です。

新しい出会いや学びを大切にしながら、より良いフォーラムになるよう力を尽くしていきます。

乙戸 康太

編集後記

7月25日に実行委員会を組織し、男女共同参画の推進に関する学習会を含め、夜遅くまで熱のこもった会議を7回開催してきました。市の現状を踏まえ、市民の皆さんが何を求めるのか、皆さんへ何を伝えたいのか討議を重ねてきました。そんな実行委員の想いをお伝えいたします。今回のフォーラムも、皆さんに興味をもっていただけるような、内容の企画や講師の選定に努めています。次号でご案内しますのでお楽しみにしてください。（事務局）

発行日：令和7年12月18日

発行：第26回女と男のライフフォーラム

in あきる野実行委員会

編集：あきる野市中央公民館

電話：042-559-1221